令和５年度　北海道幌加内高等学校経営シラバス

校　訓：「和」　　綱領：敬愛和合　　師弟一如　　研鑽不止

学校教育目標（目指す生徒像）	目指す学校像
１　自ら考え行動する人間を育てる ２　礼儀正しい人間を育てる ３　心豊かな人間を育てる ４　健康でたくましい人間を育てる	１　生徒が学びを実感できる学校 ２　保護者の理解・協力が得られる学校 ３　食農・環境教育を的確に実践する学校 ４　地域連携・共生を実践する学校 ５　職員相互が信頼できる学校

生徒	１　年	２　年	３　年	合　計
	男 11・女 2・計 13	男 9・女 4・計 13	男 10・女 4・計 14	男 30・女 10・計 40
職員	校長１・教頭１・教諭１０（国･社･数･理･英･保体･農）・学校看護師１・実習助手３			
	事務長１・事務補１・農務従事員２・公務補１・寮副舎監２・寮管理人２・ALT １			

教　育　実　践　２本の柱

柱１：学習・指導方法、学習評価の改善（授業改善）

柱２：育成を目指す資質・能力を使った学びのｶﾘｷｭﾗﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ

育　成　を　目　指　す　資　質　・　能　力

自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する３つの力を育成する
（１）自ら前に踏み出す力（失敗しても粘り強く取り組む力）を育成する。
（２）自ら考え抜く力（自分で仮説を立て実験し検証する力）を育成する。
（３）自ら進んで集団で働く力（多様な人とともに目標に向けて努力する力）を育成する。

１０　の　目　標

①生徒一人一人の学習段階・ｷｬﾘｱ段階を適切に把握し、個に応じた指導を展開します
②商品開発や地域資源の循環利用に関するﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ学習を実践、地域創生への貢献を目指します
③進路実現を目指したｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ就業体験とﾁｬﾚﾝｼﾞ職場体験の定着・活用したｷｬﾘｱ教育を推進します
④授業における「個別最適化された学び」の充実と観点別評価を適切に実施します
⑤ICT を活用した教材の共有化を積極的に図り、教育の質の向上を目指します
⑥「そば」を核とした幌高商店会等の六次産業教育の充実、地域行事に積極的に取組みます
⑦各種資格・検定を取得し、生徒が自己肯定感・有用感を持てる教育を目指します
⑧寮生活だから体得できる人間教育を推進し、相手の気持ちを考えて行動できる心が優しい生徒を育てます
⑨「地域みらい留学 365」をとおして情報を広く発信し、地域活性化に貢献する教育活動を推進します

教　育　実　践　に　向　け　た　留　意　点

○土曜授業や地域との連携及び寮生の開寮土日祝祭日の有効活用
○外部教育力の活用（上級学校、関係機関等との連携）
○ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ、ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ、副舎監との連携
○主権者教育・人権教育の推進（周知・啓発）
○効率的な学校組織（協働・迅速・変革・広報）
○校務支援ｼｽﾃﾑとの連携
○「地域みらい留学 365」推進協議会等との連携

今年度の具体的取組方針

領域	対　象	中　期　目　標	今　年　度　の　目　標　P	目標達成のための評価の観点　D→(前期終了後C→A→P）→D→C→A
教育活動	学習指導	○基本的知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成 ○主体性を学ぶ態度の確立	①授業改善に向けた取組の推進 ②観点別評価の円滑な実施 ③個別最適化された学びの充実 ④計画的・効果的な土曜授業の展開	①学習成果を反映させ、「主体的・対話的で深い学び」の観点から授業改善が図られたか ②観点別評価について生徒や保護者に明示し、適切に実施できたか ③積極的に ICT 活用を図り、個に応じた学習指導と評価が一体的に実践できたか ④年間指導計画どおりに土曜授業が実施され、その成果が生徒の活動に明確に現れているか
	生徒指導	○基本的生活習慣の確立 ○公共心、倫理観の育成 ○奉仕精神、他者への思いやりの気持ちの醸成 ○自ら考え主体的に行動する力の育成	①ｾﾙﾌｺﾝﾄﾛｰﾙによる生活習慣の確立と生徒事故（いじめ等）の未然防止 ①個に応じた指導・支援の充実 ②ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力・自己有用感の醸成 ③主権者教育・人権教育の推進 ④農生会活動の活性化	①生徒一人一人の情報が全教職員間で共有され、統一した生徒指導が行われたか ①「生徒事故ゼロ」の目標（いじめ・人間関係・喫煙・ｾﾙﾌｺﾝﾄﾛｰﾙ・性等）が達成できたか ①いじめの早期発見・迅速な対応とその情報共有、保護者・関係機関との連携が図られたか ②ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ、ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ、関係機関と連携し、困り感を持つ生徒への支援ができたか ③成人年齢引き下げに対応した主権者教育や人権教育を積極的に推進することができたか ④農生会執行部のﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟが発揮され、農生会活動生徒満足度 90 %が実現できたか
	進路指導	○ｷｬﾘｱ教育をとおした職業観・勤労観の育成 ○主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度の育成	①地域、企業等と連携した指導の展開 ②体系的なｷｬﾘｱ教育の確立 ③離職状況調査と結果のﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ ④資格・検定取得指導の充実 ⑤外部教育力の有効活用	①ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ就業体験の充実及び企業や関係機関との意見交換とそのﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸができたか ②中学校からの接続的ｷｬﾘｱ教育指導におけるキャリアパスポートを活用できたか ③過去３年間卒業生の離職状況調査を行い、その結果を分析・周知しｷｬﾘｱ教育に還元できたか ④ｱﾜｰﾄﾞﾘﾏｲﾝﾀﾞｰ顕彰制度「ｼﾙﾊﾞｰ」以上を複数名以上が取得できたか ⑤外部教育力（高大連携、官民）を積極的に活用し、ｷｬﾘｱ教育力の向上が図られたか
	専門・産業教育指導	○農業・産業教育をとおした地域社会に貢献できる社会人基礎力のある生徒の育成 ○農業に関する資格・検定試験指導力の向上	①農業の六次産業化教育の推進 ①ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙな発想による商品開発 ①小規模人数による商店会運営の確立 ②安全衛生の徹底～「事故ｾﾞﾛ」 ③基本的な知識・技能理解の深化 ④課題解決能力の育成	①学校農場の適切な運営と農産物の高品質化及び資源の循環利用が図られたか ①地域の特性をいかした新商品開発と加工品の定期的な生産・販売が行われたか ①生徒主体で商店会を運営、ｷｬﾘｱ教育と連動し、身に付けさせたい資質・能力を育成できたか ②実習中の安全管理や食品安全衛生基準が遵守され、「事故ｾﾞﾛ」が達成できたか ③素人そば初段位合格率 100 %、日本農業技術検定３級合格率 70 %以上が達成できたか ④ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ学習の活性化が図られ、農業ｸﾗﾌﾞ３大事業において全道・全国大会に入賞ができたか
	健康安全指導	○心身の健康増進意識の育成と環境保全・安全意識の向上	①自己管理能力向上を図る教育の推進 ①各種検査ﾃﾞｰﾀの有効活用と共有 ②健康安全環境の整備	①各種事例研究による生徒の事故危機回避能力、ｱﾌﾀｰｺﾛﾅに対応した自己の健康管理能力育成のため、指導の工夫・改善が図られたか ②学校・寮環境の点検・整備を実施するとともに、生徒の健康・安全管理が図られたか
	寮教育指導	○自主・自律の精神の伸長 ○家庭学習等を推進する指導の工夫・改善	①自主性を養う寮体制の確立 ①寮生の自主・自律性を養成 ②学習時間の工夫・改善	①毎日学習時間や就寝時間等寮の規則を生徒自ら守ることができたか ①寮役員を中心にした寮行事の活性化と寮生同士の良好な人間関係が築けたか ②寮生一人一人の個人目標に応じた学習時間の過ごし方が定着したか
学校運営	信頼される学校づくり	○生徒・保護者・地域が望む開かれた学校づくり（「ｶﾘｷｭﾗﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ」の実現） ○広報手段の有効活用と生徒募集の向上	①学習段階に応じた指導体制確立 ※分かる授業の展開（教師力） ②特色と魅力を感じる情報発信	①分かる授業の実践ができたか ①生徒一人一人の学習段階やｷｬﾘｱ段階に応じた個別記録を作成、進路指導に活用されたか ①進学希望者へ対応するため「推薦入試対策個別指導」が実践されたか ①年度末反省をもとに保護者・地域の期待が反映され、学校全体で実践されたか ②ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ・SNS 等で情報を素早く発信し、保護者・地域の学校理解が進んだか
	組織経営	○協働体制の確立 ○緊急時に冷静かつ的確な対応がとれる教育の充実	①学校評価と職員評価の活用 （経営参画意識の高揚） ②震災等対応への組織的な体制構築 ②ﾏﾆｭｱﾙの点検と未然防止体制の確立	①課題の視覚化・共有化が図られ、解決に向けての方策が検討・実践されたか ①学校評価方法の改善と評価項目の精選・重点化が行われたか ① iPad 活用により業務の効率化が図られるとともに、効率的な学校組織の編成ができたか ②危機管理ﾏﾆｭｱﾙの徹底や教職員間・外部機関等との連携等により、事故の未然防止に努めたか
	教職員の資質向上	○授業力の向上 （新学習指導要領の実践と授業研究）	①学習指導と学習評価の向上 ①公開授業・校内研修の充実 ②服務規律の徹底 ③ﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研修の推進	①主体的・対話的で深い学びを推進し、観点別評価の実践、ICT・外部教育力の活用等により、授業の質の確保・向上に努めることができたか（生徒評価：授業わかりやすさ 70 %以上） ②規律違反事例周知の徹底と服務規律が守られ「教職員事故ゼロ」を継続できたか ③自分自身が健康で、元気な職場を提供して、生徒一人一人への有効な学習指導ができたか